

水素社会に向けた取り組み

第17回目を迎える「ものづくり博2016 in 東三河」の記念講演会として、東京ガス株式会社 常勤顧問 村木 茂氏による講演会を開催いたします。

2014年12月に燃料電池自動車「MIRAI」が発売開始、家庭用燃料電池「エネファーム」は既に2009年に市場に導入され、2014年末で導入量が11万台を超えています。東京都は2020年東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして「水素」を挙げており、水素への注目度が大きく上がってきています。

村木氏は、内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム」(SIP)の水素エネルギーキャリア研究全体を統括するプログラムディレクターに就任されています。再生可能エネルギー等を起源とする電気・水素等により、クリーンかつ経済的でセキュリティレベルの高い社会を構築し、世界へ発信、将来の技術革新とエネルギーコストを予測して新しいエネルギー社会へ向けた水素導入シナリオを検討し、水素のバリューチェーン構築のための技術確立を目指しておられます。

水素エネルギー分野にご興味のある方やものづくりに携わる方々にとって、大変興味深いご講演を頂きます。この機会に是非、講演会にご参加ください。

内閣府戦略的イノベーション創造プログラム プログラムディレクター

東京ガス株式会社
常勤顧問

村木 茂氏

プロフィール

1972年東京ガス株式会社入社。2000年原料部長、04年常務執行役員R&D本部長、07年取締役常務執行役員エネルギーソリューション本部長、10年代表取締役副社長執行役員、14年取締役副会長、15年常勤顧問。14年から内閣府戦略的イノベーション創造プログラム プログラムディレクター。



聴講料
無料

定員150名

定員になりしだい
締め切らせて頂きます

日時／平成28年6月18日(土) 午後2時～午後3時30分

会場／豊橋市総合体育館 2F研修室
(豊橋市神野新田町字メノ割1の3)

主催／東三河広域経済連合会 後援／豊橋技術科学大学

内容／水素社会に向けた動向、戦略的イノベーション創造プログラム エネルギーキャリアの取り組み、水素コミュニティに向けた技術実証、水素社会へのシナリオ

■申込・問合せ先■

「ものづくり博2016 in 東三河」事務局(豊橋商工会議所内 担当:伊藤和明)
〒440-8508 豊橋市花田町字石塚42-1 TEL:0532-53-7211(代) FAX:0532-53-7210

※(申込)下記申込書ご記入の上、5月20日(金)までに、郵送またはFAXにてお申し込みください。
申し込み締め切り後、ハガキにて受講券をご送付しますので、当日ご持参頂き、講演会受付にてご提示ください。

豊橋商工会議所内 「ものづくり博2016 in 東三河」事務局 行 (FAX.0532-53-7210)

『水素社会に向けた取り組み』 講演会 受講申込書(6月18日)			
事業所名			
役職名			受講者氏名
所在地	〒		
TEL/FAX	TEL	FAX	